



R 6. 3. 20

試合担当制の実施要領について

試合担当制の実施にあたり、実施項目を振り分けて円滑な試合運営を行う。

1 試合担当の責任者

1 墓側の代表等を試合担当責任者（基本）とし運営を行う。また、3 墓側の代表等は試合担当副責任者として、そのサポートを行う。
(基本とするも、両チーム代表等の協議により、その逆でも構わない。)

2 実施項目(基準)

実施項目	1 墓側チーム担当業務	3 墓側チーム担当業務
アナウンス	○	○
報道関係用試合結果	○	
スコアボード又は スコア入力 (PC)		○
アプリ (試合記録) 速報入力	○	
掲揚旗及び横断幕 ・ 1 試合目は掲示 ・ 最終試合は撤収		○
第 1 試合準備 (ライン引き等)	○	
最終試合後の清掃		○

※ 上記、表内以外の内容が生起した場合は、試合実施チームの代表等により協議し運営する。

なお、あくまでも基準であり、運営に支障がある場合にはその限りではない。

その他、**試合担当責任者は、試合終了後に次試合のシートノック及び試合開始時間を決定し、アナウンスに伝達する。**

また、報道関係用試合結果の報告については、最終試合の両代表等で協議し、各報告先へ必ず連絡する。**(報道関係用試合結果は 18 時迄に!)**

最後に、当日の第一試合で鍵を必要として球場を開放する場合は、1 墓側の担当が受領する。(基準)